

平成27年度 校長だより

立志の教育



～志を胸に、頑張る中学生～
与那原町立与那原中学校
発行者 校長 淵田 立身

H27 校内合唱コンクール

全クラス、熱唱で勝負!

～ 体育館に響き渡るすばらしい歌声 ～



〈各クラス、練習の成果を発揮し熱唱で歌い上げる〉

31日(土)に校内合唱コンクールが開催されました。グランプリに輝いた3年6組など、入賞のクラスおめでとうございます。

3年6組 謝敷 星さん

私たち3年6組は合唱コンクールが近づくにつれて皆の緊張感も高まり、それと同時に団結力も強くなり、クラスの雰囲気は今まで以上に良いものになっていました。そして「金賞&グランプリ」を目標として臨んだ本番では、途中テンポが速くなってしまう部分もありましたが、堂々と6組らしい合唱ができました。結果は見事「金賞&グランプリ」でした。これまでの6組の努力が実った瞬間でした。地区合唱コンクールでは、与中代表として最高で最強な合唱を歌い全県出場を果たします。

入賞おめでとう♪

♪♪♪	1学年	2学年	3学年
金賞	該当なし	3・5組	6組
銀賞	6組	2組	2組
銅賞	該当なし	4組	5組
指揮者賞	仲里全央 小橋川杏莉	宮城世嵐	當山錦
伴奏者賞	山里涼香	喜友名真穂	津覇緋翠

地震だ!津波だ!

県広域地震・津波避難訓練

11月5日: 垂直避難の訓練

まだ多い私語、必要な真剣味



〈整然とそして急いで避難する全校生徒〉

5日(木)に与那原町も全域で地震・津波に対する避難訓練が実施されました。今年は、午前から小雨が降り、体育館への「垂直避難」の形に変え、実施しました。各学年ごとに整然と集合して、約5分で集合・避難完了することができました。その後、総合防災リユージョンの秋山さんから講評と助言をいただきました。

- ① 5メートルの高さの津波では、最大海拔11mまで浸水することになる。
- ② 今日には5分後に津波がくることを想定していたが、もっと速く動いてほしい。
- ③ ワーワー、キャーキャーの私語も聞こえるクラスがあったがそんな暇はない。
- ④ しっかり先生の指示を聞いて、迅速に動くことが大切である。
- ⑤ 津波等を想定して、事前に避難について準備をしておくことが大切である。
- ⑥ 家族と集まる場所を事前に決めておき、安全を確認できるようにしておいてほしい。

これらの大切な助言を心に留め、日頃から準備をしておきましょう。

与那原中学校

来週は **立志ウィーク**

1学年: 福祉の学習
2学年: 職場体験学習
3学年: 九州への修学旅行



各学年、立志ウィークで日頃授業では学べないことを、学校外の活動でたくさん学んでください。「立志」、それは志を立てること、目標を掲げることです。いろいろな体験から目標をより明確にして、これからの学習がより深いものになることを期待します。

10月 授業力アップ、先生の 1人1公開授業

- ②⑥ 仲里 道信 先生 3年2組で社会
- ②⑦ 仲里 勤子 先生 1年4組で理科
- ②⑧ 徳門 早苗 先生 3年5組で英語
- ②⑨ 松下 啓子 先生 1年8組で生活



〈電子黒板を活用し、テンポよく前時の復習〉

26日(月)2校時、仲里 道信先生が3年2組で社会の授業を行いました。仲里先生の授業は、「市長になって、企業跡地の利用を考える」ことが目標でした。電子黒板を活用しながらキーワードの確認を仲里先生スタイルのテンポで行い、授業が始まりました。開発の良いところ、良くないところ両面からグループでも考えていきました。最後に各グループが発表しましたが、先生方もその内容に感心しました。与那原町もこれから大型会議施設がつくられていきますが、授業で学んだことを生かして、みなさんの積極的な関わりでさらにすばらしい与那原町になることを期待したいと思います。



〈実験の内容を分かりやすく説明する勤子先生〉

27日(火)1校時に仲里勤子先生が理科の授業を行いました。授業は「物質が水にとけるとはどのようなことなのか説明できる」ということが目標でした。酢や牛乳、硫酸銅などいろいろな液体を見た後、薬品の臭いのかぎ方、味を直接確かめてはいけないことなどの注意がありました。実験ではコーヒーシュガーとデンプンを水に入れて混ぜた後どうなるかを観察する内容で、白や黒の紙をバックにして変化の様子を分かりやすく観察してその様子を記録していました。次の時間には今日使ったコーヒース

ュガーとデンプンの液をろ紙でろ過してその様子を調べ、溶けることはどういうことなのかをまとめるそうです。各グループとも実験操作も手際よく、スムーズに活動していました。電子黒板を効果的に活用してみなさんの考えを整理していました。(まとめ平良教頭)



〈アニメーションを活用して分かりやすく説明する徳門先生〉

27日(火)4校時、徳門早苗先生が3年5組で英語の授業を行いました。徳門先生の授業は、「動詞ingを使い、文をさらに説明できる」ことが目標でした。徳門先生は、電子黒板をよく活用して、目標となる文型を分かりやすく説明していました。難しい文でも動くキャラクターを使ってみんなよく分かったと思います。その後先生が準備した絵などを見て、英語を説明することができていました。校長先生も英語を教えていましたが、みなさんも徳門先生から習った表現を使い、外国の人々と話ができるとすばらしいと思います。英語は日頃から使うことによって身に付きます。これからも頑張ってください。



〈正しい切り方について実演で説明する啓子先生〉

27日(火)6校時、松下啓子先生が1年8組で生活の授業を行いました。松下先生の授業は、「包丁を安全に使って、果物や野菜を切る」ことが目標でした。最初に電子黒板を活用して、動画からリンゴの正しい切り方、果物が変色しない方法などについて学ぶことができました。その後、実習に入りましたが、慎重に安全に注意しながら活動ができました。日頃の生活で大切なことなので、これからも技術や知識を高めてほしいと思いました。



10月・11月の授業力アップ、先生の 続1人1公開授業

- ⑩ 仲間 美月 先生 通級学級
- ⑪ 与那嶺 明 先生 2年7組で自立
- ⑫ 金良 真理子先生 1年6組で英語
- ⑬ 糸数 貴之 先生 2年6組で数学



〈美月先生の質問に、きちんと説明していく学習〉

28日(水)1校時、仲間 美月先生が通級学級で授業を行いました。美月先生の授業は、「集中力、考える力、説明する力を高める」ことが目標でした。美月先生の指示に従い、計算したり、考えることができました。電子黒板を活用して、条件に従いながら数字をマスに書いていく学習では、なぜその数字を書いたのかなど、説明を求める場面がありました。よくできていました。最後に、言葉の力が必要なトランプゲームでは、良士先生も加わり、楽しく授業を進めることができました。ここでの練習成果を生かして、教科の学習、さらに頑張りたいと思いました。



〈電子黒板で画像を見ながら楽しく学習を進める7組〉

30日(金)2校時に与那嶺明先生が2年7組で自立の授業を行いました。授業は「沖縄を知ろう」という内容で、これまでに校外学習で見学した場所を振り返ることが目標でした。電子黒板を有効に活用して、沖縄県の花や木や魚などの他、与那原町についても確認したり、地図で沖縄本島の市町村も確認をしました。写真による旅は、与那原町内からスタートして町内の学校や史跡を見た後、南へ向かい、南

城市などへ行くものでした。佐敷グスクなど、たくさん場所を巡りながら明先生の質問に、みんなが答え、楽しく振り返ることが出来ました。(まとめ平良教頭)



〈電子黒板を活用し、楽しく授業を進める真理子先生〉

11月4日(水)1校時、金良真理子先生が1年6組で英語の授業を行いました。真理子先生の授業は、「3単現のsを正しく使い、与那原中学校の先生を紹介する文を書ける」ことが目標でした。3単現のsのルールは、英語学習する人にとって難しいものですが、真理子先生は、電子黒板を上手に活用して、復習させていました。与中の先生を紹介する文を作る時は、ていねいに手順を示し、友達と一緒に英文を完成させることができました。英文を紹介して、どの先生なのかが当てるところでは一気に和やかな雰囲気にもなり、よい授業でした。1年生のみなさん、これからもたくさん、英語を使って上手になってください。



〈最後のまとめを電子黒板で分かりやすく説明する〉

11月4日(水)3校時、糸数貴之先生が2年6組で授業を行いました。糸数先生の授業は、「1次関数のグラフを利用して、最適な携帯電話料金プランを見つけ、説明することができる」ことが目標でした。糸数先生は、身近な携帯電話料金プランについて考える問題を出しました。通話時間や基本料金、定額料金などの条件をよく見ながら、一番得するプランを探すことが学習の内容で、校長先生も興味深く、授業を参観しました。みなさんは、グラフを書いて、グループで話し合い、説明ができるように取り組みました。2名の生徒が前に出て説明しましたが、よく理解していることが分かり感心しました。「思考力・判断力・表現力」が求められる今の学力ですが、糸数先生の授業は、それらの力を伸ばす意図が見える良い授業でした。

I like English!



〈インタビューに来てくれた1年5組の生徒たち〉

4日(水)に、1年5組の生徒のみなさんが、笑顔で校長室に来て出身中学校や好きなスポーツなど、校長先生にインタビューしました。英語の授業、うまくいくといいですね。

人権教育の取組

人権教室の開催

～ 子どもの権利条約について ～



本校では、人権教育の取組を行っていますが、先日は2日にわたり3名人権擁護委員の先生方に特設授業・人権教室を開催しました。

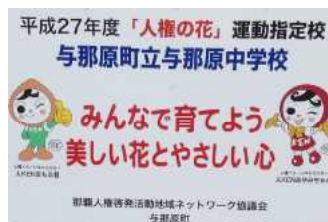
〈1学年人権教室の様子〉

10月28日(水)の2校時と3校時に1.学年の各クラスを対象に那覇法務局の人権擁護委員による人権教室が行われました。今回の授業は「子どもの権利条約について」でグループで考え、子どもの権利をダイヤモンドランキングで並べました。並べた結果は全てのグループが同じではないことや違いを認め合い、お互いを尊重することの大切さを学びました。

「わたしが気づいたこと」として、「権利条約を見て私達はこれが当たり前だと思っていた」「子どものためにこんなにたくさんの条約があったことを知ることが出来ました」「私たちは守られている分、自分の目標に向かって頑張ろうと思いました」など積極的な意見が多く見受けられました。

人権擁護委員の

- 上原弘子さん
- 辺土名清子さん
- 大城早智子さん



授業ありがとうございました。

(まとめ 平良教頭)

人権教室

(写真は、19日(月)2学年の授業の様子)



人権の花も順調に育っています。

人権の花のそばにそれぞれの生徒のメッセージがあります。
～ 1年生のメッセージから～



★いじめのない平和な学校

★自分ができる思いやりを少しずつやっていく。

★友達を大切にする。